

プレスリリース 平成 28 年 7 月 28 日



第1回「山の日」記念全国大会実行委員会

<http://811yamanohi.org/>

第1回「山の日」記念全国大会の概要について

1 趣 旨

第1回「山の日」記念全国大会の概要がまとまりましたので、別紙のとおり公表いたします。

2 主な内容(新たな公表事項)

(1) レセプション及び記念式典(または祝祭式典)に皇太子殿下のご臨席を賜り開催いたします。

(2) 式典のプログラム・出演者等が決まりました。

【記念式典】

ア 「山の日」制定記念音楽やエピローグ等のプログラムは、サイトウ・キネン・オーケストラが演奏します。

イ 伝えたい「山への想い」として、各界の識者(登山家：田部井淳子さん、宇宙飛行士：油井亀美也さん他)からのメッセージを発信します。

ウ 大会理念を踏まえた「山と共に未来への誓い」の宣言は、開催地の地元安曇・奈川・大野川小中学生の代表が朗読により実施します。

【祝祭式典】

ア おめでとう「山の日」と題した祝祭演目は、ナビゲーターとして石丸謙二郎さんが進行し、二山治雄さんと白鳥バレエ学園のメンバーによるバレエ上演や波田少年少女合唱団による「山はふるさと」(山の日之歌最優秀賞作品)の合唱などで構成します。

また、山の恩恵を活かし活躍する方々(登山家：今井通子さん、根羽村長：大久保憲一さん、上伊那農業高校生徒の皆さん他)の声を紹介します。

イ エピローグ“盛り上がりよう「山の日」”では、スズキ・メソードによる演奏や奈川獅子による伝統芸能の上演を行います。

(3) 式典参加者の服装、コサージュの着用が決まりました。

(4) 歓迎レセプション、「山の日」制定記念国際フォーラム、信州四方山祭り(よもやまつり)の概要が決まりました。

問い合わせ先	第1回「山の日」記念全国大会実行委員会 事務局 (松本市 商工観光部 山の日記念大会推進室) (事務局次長：栩秋 隆哉) (担当：加藤 孝 胡桃澤 真紀)
	Tel 0263-94-1020 (直通) FAX 0263-94-1025

第1回「山の日」記念全国大会の概要



序文

「山の日」は、「国民の祝日に関する法律」（昭和23年法律第178号）に規定される16番目の国民の祝日として誕生しました。

【「山の日」の概要】

趣 旨：山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する。

期 日：8月11日

制 定 日：平成26年5月23日（施行日：平成28年1月1日）

平成27年5月に開催された全国「山の日」協議会総会において、第1回の記念全国大会が長野県松本市上高地で開催されることが決定され、同年10月に長野県と松本市が協力し、松本市安曇支所に「山の日記念大会推進室」が設置されました。なお、制定にあたっては、国会議員による超党派「山の日」制定議員連盟と全国「山の日」制定協議会がまさに車の両輪として御尽力いただきましたことをここに称します。

平成28年(2016年)7月

第1回「山の日」記念全国大会実行委員会

第1回「山の日」記念全国大会の概要

1 大会の名称

第1回「山の日」記念全国大会

2 大会の期間

平成28年8月10日(水)から11日(木)祝日まで 2日間

3 開催地

長野県松本市上高地(記念式典等会場)及び松本市街地(祝祭式典等会場(荒天時))

4 大会の推進体制

(1) 主催者

第1回「山の日」記念全国大会実行委員会(平成28年1月8日設立)

特別職:名誉顧問 谷垣禎一((一財)全国山の日協議会会長)、顧問 衛藤征士郎(超党派「山の日」議員連盟会長)、安藤宏基((一財)全国山の日協議会副会長)、名誉会長 阿部守一(長野県知事)

構成員:会長 菅谷昭(松本市長)、(一財)全国山の日協議会、長野県、松本市、上高地町会、警察庁、消防庁、文部科学省、スポーツ庁、林野庁、国土交通省、観光庁、環境省、上高地観光旅館組合、北アルプス山小屋友交會、松本市アルプス観光協会

(2) 協賛(平成28年7月15日現在)

(株)長野銀行・手島泰六後援会・(株)finetrack・(株)モンベル・日清食品ホールディングス(株)、富士電機(株)・松本信用金庫・キッセイ薬品工業(株)・(株)八十二銀行・(一財)休暇村協会・アルピコホールディングス(株)・清水建設(株)・損害保険ジャパン日本興亜(株)・東京医科大学・(株)博報堂アイ・スタジオ、(株)カモシカスポーツ・(株)王滝・慈泉会 相澤病院・セイコーエプソン(株)・大雪渓酒造(株)・JR東日本・白樺の大地・郵便局・信州大学・JA松本ハイランド・日本費用補償少額短期保険(株)・味の素(株)・酒井産業(株)・イオンリテール(株)・全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会・(株)JTB中部、日本山岳救助機構(同)・(有)丸山菓子舗・抱生会 丸の内病院・(特非)北アルプスブロードバンドネットワーク・(株)好日山荘・クラブツーリズム(株)・東京海上日動火災保険(株)・松本市上下水道局、長野県信用組合・(株)竹中工務店・松本大学・松本石匠組合・中部電力(株)・NTT東日本・(株)井上・キッセイコムテック(株)・中日本エクシス(株)・(研)森林総合研究所・松塩筑安曇野温泉協会・(株)エイコー・(一社)長野県林業コンサルタント協会・キリンビールマーケティング(株)長野支社・(株)わかさ出版・(一財)日本森林林業振興会長長野支部・国有林観光施設協議会・(株)ヤマレコ・ハシバテクノス(株)・(株)綜合印刷・長野県酒造組合・松本ガス(株)・JAあづみ・長野県木材協同組合連合会・上高地タクシー運営協議会、他個人等11者計76者

(3) 特別協賛(平成28年7月15日現在)

テレビ松本ケーブルビジョン、SBC信越放送、a b n長野朝日放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、NHK長野放送局、信濃毎日新聞社、市民タイムス、山と溪谷社

(4) 後援(平成28年7月15日現在)

外務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、(一社)信州・長野県観光機構、長野県林業団体協議会、(一社)松本観光コンベンション協会、松本商工会議所

5 大会の理念

- ① 山の日制定趣旨(山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する)を国内外に浸透を図ること
- ② 山に関する歴史や文化、環境、観光、安全、教育等の「山と人」との関わり方を見つめ直し、様々な課題の解決につなげる契機とするとともに、次代を担う子どもたちと一緒に豊かで美しい「山の未来」を創造する第一歩とすること
- ③ 世界で初めて「山」を対象とした祝日であることを国内外へ発信するとともに「山」に関する国内外の幅広いネットワークを構築する機会とすること

6 大会のテーマとロゴマーク

【大会テーマ】

山と共に～人と自然がつながる社会へ～

【大会ロゴマーク】



(1) 趣 旨

本大会の大会理念の重要なテーマの一つである「山と子供たちとの関わり」に焦点をあて、大会を象徴し、国内外に効果的に発信するためのロゴマークを制作した。

(2) キャッチフレーズの決定(全国規模で公募)

得 点	作 品
最優秀賞	山と共に～人と自然がつながる社会へ～ 長野県長野日本大学中学校2年生 吉原久瑠実さん(長野市)
優秀賞	山の力 生きる力
優秀賞	生きよう 山とともに 守ろう山の恵みを
優秀賞	つなげよう 広げよう ぼくたちの山の未来へ
優秀賞	考えよう。現在(イマ)の山、未来(コレカラ)の山
優秀賞	おいしい水、きれいな空気、山の恵みは無限大

(3) ロゴマーク等の決定

安曇・大野川・奈川小から参加した子供たち全員がモチーフの制作に関わり、小野圭介デザイナー監修により色彩豊かな「山の未来」を想像させるマークが完成



7 式典行事計画 招待者(候補)等

参加者区分		想定規模	
		記念式典	祝祭式典
皇太子殿下		○	(荒天時等)
特 定 招待者	山に関係の深い各国 ・イギリス、フランス、ドイツ、オーストリア、スイス、 イタリア、アメリカ、カナダ、中国、韓国、ネパール、 オーストラリア 等 長野県・松本市海外姉妹都市 ・河北省、ミズーリ州、グリンデルワルト、ソルトレイ クシティ、カトマンズ、廊坊市 国務大臣、国会議員	10～20 人	5～10 人
特 別 招待者	国会議員（山の日議連関係者、長野県選出） 松本市姉妹（友好）都市の代表者 ・藤沢市、姫路市、高山市、金沢市、札幌市、鹿児島市 地方6団体の代表者 ・全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県 議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会	70～100 人	15～30 人
一 般 招待者	国機関 県・市の観光大使 次期開催県知事 次期開催市町村長 協賛企業の代表者 実行委員会構成機関が推薦する者	100～130 人	30～60 人
	県議会議員 市議会議員 県内市町村長 協賛企業の関係者 地元（地域）関係者 等	120～150 人	150～200 人
一 般 公 募		—	500～600 人
小 計		300～400 人	700～900 人
主催等	実施本部員（主催者等） 運営要員、協力企業・団体、ボランティア等	100 人程度	
開催規模(想定)全体		400～500 人	800～1,000 人

8 行事概要等

日 時	場 所	行事概要	備 考	
8 月 10 日	10:00～	松本城公園	信州四方山祭り オープニングセレモニー	会長他 一般参加
	12:30～ 14:00	あがたの森文化会館	「山の日」制定記念国際フォーラム	山に関係の深い各国、 県内高校生 他
	15:30～	ホテルブエナビスタ	歓迎レセプション	記念式典招待者から 選定(100人)
8 月 11 日	9:00～ 10:45	上高地バスターミナル	記念式典 ～山に親しむ機会の創出と発信～	招待者 (400～ 500人)
	14:30～ 16:30	まつもと市民芸術館	祝祭式典 ～山の日誕生の祝祭と恩恵への感謝～	招待者・一般公募 (800～1,000人)
大会期間中	松本市街地及び上高地	信州四方山祭り (音楽・講演・展示 等)	一般参加	

9 スケジュール

城：松本城公園、文：あがたの森文化会館、H：ホテルブエナビスタ、芸：まつもと市民芸術館
 BT：上高地バスターミナル、梨：上高地小梨平キャンプ場、徳：徳沢キャンプ場

8月10日(水)								
上高地会場				日時	松本市街地会場			
式典行事	信州四方山祭り	招待	一般		式典行事	信州四方山祭り	招待	一般
				10:00 10:30		◇オープニング セレモニー(城)		○
	◇トークイベン ト・音楽演奏 (梨) ◇ブース出展 (IC/VC)		○	11:00 16:30		◇トークイベン トクイズ大会 ◇ゆるキャライベ ント ◇ブース出展 ◇音楽演奏(城)		○
				12:30 14:00		「山の日」制定記念 国際フォーラム(文)		○ △
				15:30 16:30		歓迎レセプション (H)		●
	トークイベン ト(徳)		○	19:45 20:45				
8月11日(木)祝日								
上高地会場				日時	松本市街地会場			
式典行事	信州四方山祭り	招待	一般		式典行事	信州四方山祭り	招待	一般
記念式典 (BT)		●		9:00 10:45		◇記念式典生中継 (城)		○
	◇トークイベン ト・音楽演奏 (梨) ◇ブース出展 (IC/VC)		○	11:00 16:30		◇トークイベン ト ◇ゆるキャライベ ント ◇ブース出展 ◇音楽演奏(城)		○
				14:30 16:30		祝祭式典(芸)		● ●

(凡例)招待・一般区分：●：入場制限あり(事前登録)、△：先着

10 大会マップ



(5) 式典参加者の服装

ア 趣 旨

第1回「山の日」記念全国大会の記念式典を長野県松本市上高地で開催するにあたり、主催者自ら「山行の服装」で出席し、御臨席いただく皆様にも依頼する。

イ 「山行の服装」の目的

- ① 「山の日」の制定趣旨(山に親しむ機会を得る)を記念式典への参加者全体で表現
- ② 屋外会場であることから、天候の変化への対応が可能な服装
- ③ 全国有数の山岳高原観光地であり、夏のトップシーズンであるため、一般観光客の入込が相当量見込まれ、こうした周辺環境との一体感を持たせること

ウ 「山行の服装」の目安

服 装 の 目 安		
山 の 服 装	帽 子	・帽子(着用は任意) ただし、式典中は脱帽を求める場合があるため、主催者からのアナウンスに沿っていただくこと
	上 着	・長袖の屋外向けの素材のもの ただし、半袖(ポロシャツ等の襟付きのもの)も可とし、その場合、天候の変化に備え、中間着を用意することを推奨 ・雨具については、事務局で用意 ただし、ステージ上は雨除け用の屋根を付帯
	ズボン	男性は長ズボンを推奨 ただし、ひざ下の長さのハーフタイプのもも靴下をはくことで可(ひざ上の短パンは不可) 女性は長ズボンのほかスカートタイプのもものでも可 ただし、日焼け・虫よけ等の理由から肌の露出はできるだけ控えること
	靴	靴(歩きやすいスニーカー、トレッキングシューズなど)

注意事項：実際に登山はしませんので、高機能である必要はない。
式典会場には、安全面からストックの持ち込みはできない。

(6) 御招待する皆様に着用していただくコサージュ

ア 趣 旨

今大会のテーマである「山と共に～人と自然がつながる社会へ～」の実現に向け、上高地の自然を表す野生植物の一つである「ニリンソウ」を、信州の伝統工芸の「飯田水引」を用いてコサージュを制作し、記念式典に御招待する皆様に装着していただき、会場全体にニリンソウの美しい群生の様子を演出するとともに、参加者の意識の高揚を図る。



イ 「飯田水引」を採用したコサージュに込める思い

水引の語源には「百花が水に引かれていくような美しさ」という一説があり、梓川に代表される、山の恵みである清流と可憐に咲くニリンソウをデザインした。また、水引は”結ぶ“という大きなテーマを持っており、大会のテーマである「山と共に～人と自然がつながる社会へ～」の実現を表現し、大会を象徴する記念品の一つとする。



(7) 式典参加者への記念品の概要

ア 趣 旨

記念式典にご臨席を賜るご招待者の皆様に、大会の開催にご協力頂くことへの感謝の気持ちを込め、山の日の制定趣旨である「山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する」ことに沿い、山の恵みの一つである木材を使用した品や、長野県の伝統工芸品を記念品としてお贈りする。

イ 記念品の選定方法等

木製記念品については、公募により応募のあった者から選定し、加えて物品協賛をいただいた御協賛企業からのご提供品をセットで記念品とした。

ウ 記念品の概要

木製記念品 (山の恵みの代表者)	共通 (協賛企業によるご提供品 等)
木曾漆器 とち椀一式 	<ul style="list-style-type: none"> ●飯田水引コサージュ (ニリンソウ) 水引は「百花が水に引かれて流れるよう」という語源が一説としてあり、山の恵みである梓川に代表される清流を連想させます。また水引の「結ぶ」というテーマと、ニリンソウの花言葉「友情」は、大会キャッチフレーズ「山と共に」に繋がります。
木曾漆器 曲げわっぱ弁当箱 	<ul style="list-style-type: none"> ●クライマーズブック  英国人登山家ウォルター・ウェストンが清水屋 (現上高地ルミエスタホテル) に残した、外国人登山者のための署名簿であり、登山ルートを紹介やキャンプの場所、景観のよいスポットの紹介など、のちの登山者のための指南書のような役割も果たしていました。第1回「山の日」記念全国大会の開催を記念し、初めて全訳の刊行が実現しました。
山の日時計 (木枠) 	<ul style="list-style-type: none"> ●アミノバイタル GOLD ワンデーパック (味の素㈱) ●白樺の大地 (菓子) (㈱信州芽吹堂) ●山の酒「大雪溪」(日本酒) (大雪溪酒造㈱) ●チキンラーメンとコッフェル (日清食品ホールディングス㈱) ●ナノタオル (㈱finetrack) ●バッグ (㈱モンベル)
漆塗りマグネット 	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯ライト、クリアファイル (環境省) ●トレーディングカード (林野庁)  ●信州松本の水 (松本市上下水道局) ●大会ピンバッジ、大会パンフレット  他(御協賛企業 敬称略)

12 まつもと市民芸術館祝祭式典の概要

(1) 開催期日等

日時：平成 28 年 8 月 11 日(木)祝 山の日 午後 2 時 30 分から

場所：まつもと市民芸術館 主ホール

(2) コンセプト

- 山の日制定趣旨「山の恩恵に感謝する」ことを参加者と共に共感
- 山の恩恵を見つめ直す機会とし、感謝の気持ちを様々な形で表現
- 子供たちや次期開催地等に山の日制定趣旨や第 1 回大会理念等を継承

(3) 会 場

長野県松本市 まつもと市民芸術館



(4) 式典プログラム

時間	区分	プログラム	趣 旨
12:50	招待者入場		
13:00	歓迎映像	ありがとう、山	① 記念式典(上高地会場)の録画映像の放映 ② 長野県・松本市の山岳観光関連映像 等
14:30	プロローグ	はじめまして「山の日」	① 映像による「山の恩恵」 ② 「山の日」制定経過と制定趣旨の説明
	祝祭式典	「山の日」はじめの言葉	実行委員会
		国歌斉唱	
		主催者あいさつ	実行委員会会長 菅谷昭(松本市長)
		歓迎あいさつ	実行委員会 名誉会長 阿部守一(長野県知事)
		「山の日」の歌」表彰式	「山の日」の歌」の歌詞(公募)の最優秀賞等を表彰
		おめでとう「山の日」 ・「山の日」誕生記念舞踏 ・「山の恩恵」と共に暮らす人々の声 ・「山の未来」を歌声に乗せて	ナビゲーター：石丸謙二郎さん ① 二山治雄さんと白鳥バレエ学園による祝祭バレエ上演 ② 水や木等の山の恩恵を活かしながら活躍している今井通子さん、上伊那農業高校生徒の皆さん 他からの山の魅力や価値の発信 ③ 波田少年少女合唱団による「山はふるさと」(山の日)の歌受賞作品)の合唱
つなげてゆこう「山の未来」	次期開催地へのリレーセレモニー		
		「山の日」結びの言葉	実行委員会
16:16	エピローグ	盛り上がる「山の日」	① スズキ・メソードによる音楽演奏 ② 山に所縁のある伝統芸能(奈川獅子)の上演
		終演	11山鐘(鐘の音に山への感謝の想いをこめて)

(5) 荒天時等プログラム

① 記念式典当日の天候等により上高地への行啓が困難な場合

8月11日午前6時に天候等の判断を行い、まつもと市民芸術館で開催する祝祭式典に切り替える。

② 中長期的な天候等の状況によって上高地での記念式典開催が困難な場合

大会5日前における天候等の状況を勘案し、8月5日正午に会長が判断し、事務局から関係機関への伝達及び専用ホームページでの情報発信を行う。また、翌日以降についても、毎日正午に開催判断情報を専用ホームページで情報発信する。

[荒天時等の考え方(例)]

台風の本県上陸の可能性、火山(焼岳)活動、豪雨災害等による国道158号の通行状態、その他式典行事等への参加者の安全確保への影響

① 記念式典当日の天候等により上高地への行啓が困難な場合

時間	区分	プログラム	内容・備考
12:50		観覧参加者入場開始	■プログラム案内等インフォメーション
13:00	歓迎映像	ありがとう 山	① 開催の紹介映像の上映 ② 長野県・松本市の山岳観光関連映像等
14:30	プロローグ	はじめまして「山の日」	① 映像による「山の恩恵」 ② 「山の日」制定趣旨と経過の説明
	式典	開会の言葉	□大会実行委員会
		国歌斉唱	
		主催者あいさつ	□大会実行委員会 会長:菅谷 昭 松本市長
		歓迎あいさつ	□大会実行委員会 名誉会長:阿部 守一 長野県知事
		皇太子殿下 おことば	
		「山の日」の歌」表彰式	■全国山の日協議会が公募した「山の日」の歌詞から最優秀賞等を表彰 □全国山の日協議会 □受賞登壇者2名(受賞者4名、※うち2名欠席)
		おめでとう「山の日」	
		おめでとう「山の日」 ・「山の日」誕生記念舞踏 ・「山の恩恵」と共に暮らす人々の声 ・「山の未来」を歌声に乗せて	ナビゲーター:石丸謙二郎さん ① 二山治雄さんと白鳥バレエ学園による祝祭パレエ上演 ② 水や木等の山の恩恵を活かしながら活躍している方々からの魅力や価値の発信 ③ 波田少年少女合唱団による「山はふるさと」(山の日)の歌受賞
		リレーセレモニー (つなげてゆこう「山の未来」)	■次期開催地の代表者に対して「山の日」記念全国大会を引継ぐ 【渡】□大会実行委員会 会長:菅谷 昭 松本市長 【受】□次期開催地代表
		閉会の言葉	□大会実行委員会
16:28	エピローグ	エピローグ	
	エピローグ	盛り上がり「山の日」	①スズキメソードによる音楽演奏 ②山に所縁のある伝統芸能の上映
		終演	11山鐘(鐘の音に山への感謝の想いをこめて)

② 中長期的な天候等の状況によって上高地記念式典の開催が困難な場合

時間	区分	プログラム	内容・備考
12:50		観覧参加者入場	
13:00	歓迎映像	ありがとう 山	① 開催の紹介映像の上映 ② 長野県・松本市の山岳観光関連映像等
14:30	プロローグ	はじめまして「山の日」	① 映像による「山の恩恵」 ② 「山の日」制定経過と制定趣旨の説明
	式典	「山の日」はじめの言葉	実行委員会
		国歌斉唱	
		「山の日」誕生あいさつ	実行委員会
		主催者あいさつ	実行委員会 会長 菅谷 昭(松本市長)
		歓迎あいさつ	実行委員会 名誉会長 阿部守一(長野県知事)
		皇太子殿下のおことば	
		「山の日」の歌」表彰式	「山の日」の歌詞(公募)の最優秀賞等を表彰
		伝えたい「山への想い」	各界識者(田部井淳子さん、油井亀美也さん、C. Wニコルさん、小澤征爾さん)からの山への想いの発信
		「山と共に」未来への誓い	大会理念を踏まえた「山の未来へ」の宣言 安曇地域の子供たちによる朗読
		つなげてゆこう「山の未来」	次期開催地へのリレーセレモニー
		「山の日」結びの言葉	実行委員会
	祝祭行事	おめでとう「山の日」	
		おめでとう「山の日」 ・「山の日」誕生記念舞踏 ・「山の恩恵」と共に暮らす人々の声 ・「山の未来」を歌声に乗せて	ナビゲーター:石丸謙二郎さん ① 二山治雄さんと白鳥バレエ学園による祝祭パレエ上演 ② 水や木等の山の恩恵を活かしながら活躍している方々(今井通子さん、上伊那農業高校生徒の皆さん他)からの魅力や価値の発信 ③ 波田少年少女合唱団による「山はふるさと」(山の日)の歌受賞
		盛り上がり「山の日」	①スズキメソードによる音楽演奏 ②山に所縁のある伝統芸能の上映
16:40	エピローグ	終演	11山鐘(鐘の音に山への感謝の想いをこめて)

13 歓迎レセプションの概要

(1) 開催期日等

日時：平成28年8月10日(水) 15:30～16:30

場所：ホテルブエナビスタ 3階 グランデ



【グランデ (ホテルブエナビスタHPより)】

(2) 趣旨

山岳県信州・岳都松本ならではの「山の恵み」を振る舞い、歴史と文化を実感していただける演出を行うとともに、式典への招待者を歓迎し、参加者の懇親を深める場としてのレセプションを開催する。

(3) 御招待者

皇太子殿下の御臨席を仰ぎ、上高地記念式典にお招きする方の中から、山の日制定や山に関わる取組等に特に御功績のある方、大会準備に特に御協力いただいた方を選定(100名程度)

皇太子殿下

山に関係の深い各国大使館、国務大臣(関係省庁)、県・市の山に所縁のある識者、山の日制定功労者(山の日議連・全国山の日協議会)、協賛企業(天空・頂上協賛)、次期開催地関係者、県・市議会関係者、山岳関係団体、地元代表者、主催者(県知事・市長・実行委員会関係者等)

(4) 提供メニュー

ア 取扱い食材

信州ジビエ、信州産夏野菜、信州きのこ、信州の伝統野菜、信州サーモン等

イ ドリンク

県内の著名な日本酒(県酒造組合)

県内の著名なワイン：松本・塩尻・安曇野地域を中心として選定

県内のクラフトビール：松本ブルワリーなど

県内産果樹を使用したジュース等

ウ メニュー案

信州サーモン・岩魚等の造り、信州ジビエなどの焼き物、山ぶどう葉寿司(乗鞍の郷土食)、信州蕎麦、茸汁、信州の伝統野菜の香の物、季節のフルーツ盛り合わせ

(5) その他

品川聖さんによるヴィオラ・ダ・ガンバの演奏



品川 聖 (しながわ ひじり) 1976年東京生まれ。3歳よりヴァイオリンを始め、4歳より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室入室。高校時代にバロック音楽への興味が募り、バロック・ヴァイオリンを若松夏美氏に、ヴィオラ・ダ・ガンバを中野哲也氏に師事。1999年桐朋学園大学音楽学部古楽器科(ヴィオラ・ダ・ガンバ専攻)卒業後、ベルギーのブリュッセル王立音楽院に留学。ヴィオラ・ダ・ガンバをヴィーラント・クイケン氏に師事。2003年ディプロマを取得し首席で卒業。2001年ソロ・デビュー以来、ソロを中心に各地でコンサート活動を展開。特に2003年春のリサイタル「華麗なるフランス・ヴィオラの技」は好評を博す。2006年「マラン・マレ生誕350年記念フェスティバル」では、特別演奏会に出演。また2006年より「J.S.バッハ:ガンバ・ソナタ全曲」のコンサートを毎年開催している。今までに3枚のソロCDをリリース。東京古典楽器センター講師。日本ベルギー学会会員および日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。2011年からライ・ハスロー氏にモンゴルの馬頭琴を師事。国や時代やジャンルにとらわれない独自の音楽活動を展開。

14 「山の日」制定記念国際フォーラム

(1) 開催期日等

日時：平成 28 年 8 月 10 日(水)

午後 0 時 30 分から午後 2 時まで

場所：松本市あがたの森文化会館(松本市県 3-1-1)



(2) 趣 旨

「山の日」制定を記念し、世界で初めて「山」を対象とした祝日の誕生を機に日本の「山」の魅力・価値等を国内外に向けて発信するため、第 1 回「山の日」記念全国大会記念式典に御招待する山に関係の深い各国大使館及び国の関係者が集い、誰もが山の日制定の趣旨である「山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する」ことができる山岳ツーリズムの在り方について意見交換を行い、新たなネットワークの構築を進める。

(3) 参集範囲

- 山に関係の深い各国大使館、海外姉妹都市、国機関、山岳ユニバーサルツーリズムに関係する団体、県、市
- 大学生、高校生、観光事業者、NPO 代表者、メディア関係者
- 一般傍聴（先着順）

(4) テーマ

山岳ユニバーサルツーリズムの推進

(5) 会議行程

時間	内 容	備 考
11:30	受付	
12:30	開会	登壇者御紹介
	基調講演	ユニバーサルツーリズムの先進事例等
	ユニバーサルツーリズム事例報告	各国大使館、海外姉妹都市コメント 各界識者による提言
	意見交換	
	取りまとめ	
14:00	閉会	

(6) その他

- ア あがたの森文化会館で開催することで、旧制松本高等学校時代からの歴史の薫り高い西洋風木造建築の校舎で開催することで、日本の山の教育文化に触れながら国際的な話題と調和させ、今大会の理念の一つである国内外への発信を行う。
- イ 大学生・高校生に参加してもらい、海外の「山」に関する情報に直接触れることで、これからの進路や世界観の醸成に貢献する。

15 信州四方山祭り(しんしゅうよもやままつり)

(1) 趣旨

「山の国 信州」は、県歌「信濃の国」に謳われるとおりに「四方に聳ゆる山々」に囲まれており、日常的に「山」を眺め、「山」に包まれて暮らしている。

今大会の理念に掲げる山の日制定趣旨を広く浸透・定着を図っていくために、山と共に生きる私たち信州人として、国内外から長野県松本市に訪れる皆様に、信州の山の魅力や価値を、日常的な目線でわかりやすく伝えていくことを目的に、音楽や講演など様々な媒体を活用し祝祭行事を開催する。

(2) 会場別開催概要

ア 信州四方山祭り in 松本城

(ア) 開催期日等

日時：平成28年8月10日(水) 10時～16時30分
11日(木)祝 9時～16時30分

場所：松本城公園

(イ) 参加者

観覧自由(一般来場者約10,000人(松本城観光客等))(入場無料)

(ウ) スケジュール

時間	項目	備考
10日 10:00	◇オープニングセレモニー	10日イベント概要 ・幕開けのアルプホルン演奏 ・「山の日」の趣旨説明と戴冠式 ・主催者あいさつ(実行委員長) ・記念切手、山の日貨幣セットの贈呈 ・講演者：未定 ・アルクマ(県)、アルプちゃん(松本市)など山や山の恵みに関係するゆるキャラに出演予定
16:30	◇トークイベント ◇ゆるキャラチサミット in 松本城 ◇ビンゴ大会 等	
11日 9:00	◇記念式典生中継 ◇トークイベント・ビンゴ大会 等	
16:30		・上高地で開催されている記念式典をライブ放送

イ 信州四方山祭り in 上高地

(ア) 開催期日等

日時：平成28年8月10日(水) 11時～20時45分
11日(木)祝 11時30分～15時30分

場所：上高地内 小梨平キャンプ場、徳沢キャンプ場

(イ) 参加者

観覧自由(入場無料)

(ウ) スケジュール

日時	内容	場所
10日(水) 11時～15時 19時45分～20時45分	鈴木啓助教授講演「山の恵み、そして山と海とのつながり」 北川桜「ヨーデルコンサート」 小林千穂「8.11プレトーク」	小梨平 徳沢
11日(木) 11時30分～15時30分	品川聖 「ヴィオラ・ダ・ガンバ solo」 田部井淳子 「山の日に想う」 芹洋子 「山の歌うたごえコンサート」 SKO 「山のコンサート」 小林綾子&小林千穂 「8.11birthday 山の日トーク」	小梨平

16 広報活動

(1) 県内向け大会周知広報

- ① ロゴマークポスター (B2) 掲出 6月～
 - ア コンビニ用ポスター441店舗 (セブンイレブン)
 - イ 上高地、乗鞍高原、白骨温泉各施設 (約200枚)
 - ウ 松本ホテル旅館組合等松本市内の宿泊施設 (約200枚)
 - エ 実行委員会組織の国機関 (各5枚～20枚・計約50枚)
 - オ 長野県、松本市関係の公共施設等 (約100枚)
- ② 大会チラシ (A4) 配布
ロゴマークを追加したチラシ(マイナーチェンジ版)50,000枚を配布
 - ア 県内コンビニ800店舗 (セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート、サークルK) 約20,000部
 - イ 全国植樹祭、夏山フェスタ、官公庁等関連イベント 20,000枚
 - ウ 国、県、松本市関係の県内外の施設等 10,000枚
- ③ 新聞等による記念大会特集
 - ア 信濃毎日新聞 記念大会特集
・6月30日 (大会関連行事掲載)
(予定) 8月 (見開き2ページ当日特集)、9月 (見開き2ページ)
 - イ 市民タイムス 記念大会特集 (8/3予定)
 - ウ 日経新聞 (5段広告枠) 7月29日
- ④ 民放テレビ番組 (企画特集)
 - ABN: 旅サラダ(テレビ朝日系列) 7月2日放映
 - T S B: 出張なんでも鑑定団(テレビ東京系列) 8月14日放映予定(全国:7/26)
 - その他: 7月下旬～8月上旬にかけて特別番組等を放映予定
- ⑤ イベントでのPR
 - ア 全国植樹祭 (M ウェーブ) 6/5
 - イ ウェストン祭 (上高地) 6/5
 - ウ 信州夢街道フェスタ 6/11,6/12
 - エ 松本山雅ホーム・長銀デー 6/19
 - オ 県観光部イベント「信州山岳サミット in 松本」
…キッセイ文化ホール・野口健氏、阿部知事出演
- ⑥ 市・県及び国現地機関の広報媒体等を通じたPR
 - ア 広報まつもと 8月号 山の日特集
 - イ 広報ながのけん 夏号 山の日関連記事掲出予定
 - ウ テレビ松本 行政チャンネル 5/30～放映

(2) 全国向け大会周知広報

- ① 観光大使による情報発信
…名刺、リーフレット、大会ホームページへの寄稿 (田部井氏)
- ② 山の日議員連盟総会で周知協力要請・室長出席 (5/26)
- ③ 民放テレビ番組 (県内民放系列局を通して調整中)
・旅サラダ (7/2)、なんでも鑑定団等・全国ニュースでの中継等
- ④ 関東大手FM局 (NAC5) とのタイアップ特別企画
- ⑤ 職員出演によるパブリシティ等による県外ラジオでの情報発信 (約20本)
- ⑥ NEXCO中日本とタイアップした周知企画 (6月～)

…中央道 藤野～梓川全サービスエリアにタイアップポスター掲出
サービスエリア割引券付大会タイアップチラシの作成（NEXCOが作成・
30,000枚）大会タイアップイベント（大野川小中学生によるアルプホルン演奏）、
山の日弁当の販売等を実施

- ⑦ 雑誌、フリーペーパー等との共同企画による情報発信
THE信州、山と溪谷、ワンダーフォーゲル、地図中心、小学館DIME
- ⑧ 「山の日」関連県外イベントへの出展
ア 夏山フェスタ（名古屋(6/11、12)、福岡(6/25、26)）
イ 海フェスタ東三河(7/17、18)
ウ レジャー記者を中心としたマスコミ懇談会でのPR（東京、名古屋、大阪）
- ⑨ 国及び国関係機関を通じた広報
国制作の広報グッズや広報媒体の活用（農林水産省消費者の部屋展示（6月））
- ⑩ WEB情報サイト等通じた大会開催情報のプレスリリース
Yahoo!ロコ、朝日新聞デジタル、日本旅行、KADOKAWA、BIGLOBE、旅行、
パナソニック おでかけ旅ガイド等の旅行・レジャー関連サイトに情報掲載

（3）松本市街地及び県内市街地の盛り上げ

- ① JR松本駅コンベンション横断幕の設置（8/9～12）
- ② 市内商店等への大会グッズ掲出
ア ポスター、チラシ、ミニのぼり旗等（6月～）
イ 下げビラ（歓迎ビラ）掲出（8月1日～）
- ③ 松本市役所に横断幕掲出（6月～8月）
- ④ 上下水道局前（松本I.C出口）に看板掲出
- ⑤ JR長野駅への大型横断幕掲出（8月5日～11日）

（4）海外への情報発信

在京海外メディア記者招へい事業（6月9日～10日実施…10メディア参加）

（5）大会直近の交通対策広報

交通案内周知チラシ（5,000枚）
ア 松本I.C～国道158号～上高地
イ 乗鞍高原、奈川、木曾沿線エリア
ウ 平湯～高山等、岐阜県側

（6）全国展開のポスター…メインビジュアル

大会開催を告知する全国展開ポスターを制作し、国、都道府県、山岳、観光、旅行、
アウトドア関係機関等で配布。（約13,000枚予定）

（7）グッズ製作

コースター、カンバッジ、シール（A5版・25mm版）、ビニール袋、テーブルクロス、
ミニのぼり旗、うちわ、ピンバッジ、扇子

17 輸送、警備及び地域対応計画

(1) 輸送計画

ア 輸送方針

松本市内～上高地間の安全かつ円滑な通行を確保し、招待者の区分毎の輸送計画を作成する。また、上高地会場に輸送管理本部を設置し、運行状況の管理等を行い、長野県警察本部等の関係機関の協力を得て必要に応じた交通整理・規制を実施する。

イ 輸送ルート

松本市内～上高地バスターミナル間は国道 158 号を主な輸送ルートとし、バックアップルートとして、上高地～高山駅ルート、上高地～木祖村～権兵衛トンネル～伊那 I C ルートを計画する。

ウ 輸送車両

招待者の区分ごとに、招待者専用車・借上げ車・招待者専用バスを用意する。

エ 駐車場

上高地内では、招待者専用車及び警備上必要となる車両等の駐車場を確保し、松本市内では、まつもと市民芸術館周辺の民間駐車場等を活用する。

会場	関係者区分	使用車両等	同乗者	台数	備考
上高地会場	特定招待者の要警護者 特別招待者の要警護者	専用車(相手方持込み)	随行者	10台×2日	
	上記以外の特定招待者	専用車(事務局準備)	随行者	5台×2日	
	特別招待者の輸送配慮者 一般招待者 A・B の輸送配慮者	借上げ車(事務局準備)	随行者	20台×2日	
	上記以外の特別招待者 上記以外の一般招待者 A・B	招待者専用バス (事務局準備)	添乗員 随行者	14台×2日	輸送後、松本市内営業所へ戻る
	主催者等	主催者専用バス (事務局準備)		3台×2日	輸送後、松本市内営業所へ戻る
	事務局、各省庁関係車	事務局、各省庁持込み		25台×2日	
	警備・規制関係者	警備車両等		35台×2日	
	式典・記念行事運営業者	トラック等		35台×2日	物資搬入用
	—	報道関係車両		30台×2日	
	—	山小屋・上高地の 物資運搬車両等		30台×2日	バスターミナル周辺車両の代替駐車場
	計			207台	
	松本市街地	特定招待者の要警護者 特別招待者の要警護者	専用車(相手方持込み)	随行者	10台
一般参加者		自家用車		300台	民間コインパーキングへ各自駐車
		路線バス等		—	松本周遊バス「タウンズニーカー」
主催者等		主催者専用バス (事務局準備)		3台	
出演者等		借上げ車(事務局準備)		3台	
警備・規制関係者		警備車両等		30台	
式典・記念行事運営業者		トラック等		30台	物資搬入用
—		報道関係車両		30台	民間コインパーキングへ各自駐車
計			406台		

(2) 警備計画

大会の円滑な運営を図るため、長野県警察本部等の関係機関と大会本部員が協力して会場警備・入場警備等を行うとともに、式典・祝祭式典会場では、金属探知機による持ち物検査等の入場者チェックを行う。

(3) 地域住民・観光事業者・観光客等への影響緩和対応計画

大会開催による交通規制等に伴う地域住民・観光業者・観光客等への影響を低減させるため、あらかじめ大会に関する情報発信及び地域での説明を行うとともに、事前の交通渋滞予測等の案内を行う。また、大会当日は、大会運営本部に問い合わせ受付担当を設け、情報発信の体制を整える。

18 第1回「山の日」記念全国大会に関する主な関連行事

平成28年7月15日現在

中信地域

小谷の秘境集落「真木」を訪ねる
7月3日(日)、4(月)、
9月4日(日)、11(日)
小谷村 真木集落

第50回貞遠祭・白馬連峰開山祭
5月28日(土)
白馬村 猿倉

第59回針ノ木岳慎太郎祭
6月5日(日)
大町市 針ノ木岳針ノ木大雪渓

山の日関連イベント
デイキャンプ山ゴハン教室
7月30日(土)~31日(日)
安曇野市(国営アルプスあずみの公園)

塩尻市民の森林づくり
9月3日(土)
塩尻市有林

村民登山
9月15日(木)
木祖村(中央アルプス駒ヶ岳)

北信地域

NOZAWA TRAIL FES
7月30日(土)
野沢温泉村(野沢温泉スキー場)

第3回志賀高原ロングライド
10月
山ノ内町 志賀高原

地附山からの日の出観察会と地附山
地滑り犠牲者追悼
7月24日(日)
長野市(防災メモリアル地附山公園)

千曲市青樹祭
10月8日(土)
千曲市 大池市民の森

東信地域

烏帽子岳湯の丸登山
9月11日(日)
東御市 湯の丸高原

信州山の日記念天体観望会
7月24日(日)
佐久市
山荘あらふね内山牧場オートキャンプ場

第25回太郎山虚空蔵山縦走路整備
6月25日(土)
上田市 太郎山虚空蔵山

南信地域

霧ヶ峰ナイトウォーク
7月30日(日)、
8月6日(土)、9日(火)
諏訪市(霧ヶ峰自然保護センター)

信州ふじみ おひさんぽ
ハヶ岳の秘境ガイドツアー
7月24日(日)
富士見町 富士見高原創造の森

長衝祭及び記念登山「仙丈ヶ岳」
6月25日(土)~26日(日)
伊那市 仙丈ヶ岳ほか

チャレンジマラニック in 遠山郷
9月25日(日)
飯田市 遠山郷内

小八郎岳親子登山
8月又は9月
松川町 小八郎岳

国内

「山の日」記念 三浦雄一郎氏と登る
高尾山と記念講演
7月19日(火)
東京都八王子市
高尾山及び高尾山薬王院

信州の山フェスタ in 銀座
7月24日(日)
東京都 銀座NAGANO

第4回「夏山フェスタ」
6月11日(土)~12日(日)
愛知県名古屋市長屋市 ウィンクあいち

松本市内

第48回上高地開山祭
4月27日(水) 上高地

ウエストン祭70年のあゆみ展
5月28日(土)~6月12日(日) 上高地

第31回マウンテンサイクリング in 乗鞍
8月28日(日) 乗鞍高原

第34回野麦峠まつり
5月29日(日) 奈川高原

第17回ネイチャリングフェスタ2016
7月17日(日)~18日(月)祝 アルプス公園

松本ロゲイニング2016 Summer Stage 12時間
7月17日(日) 松本市街地~美ヶ原高原

エコスクール「牛伏川砂防えん堤めぐり」
10月1日(土) 牛伏川連岳橋から鉢伏山麓

岳都・松本山岳フォーラム2016
11月26日(土)~27日(日) まつもと市民芸術館

【参考1】

第1回「山の日」記念全国大会実行委員会等の開催状況

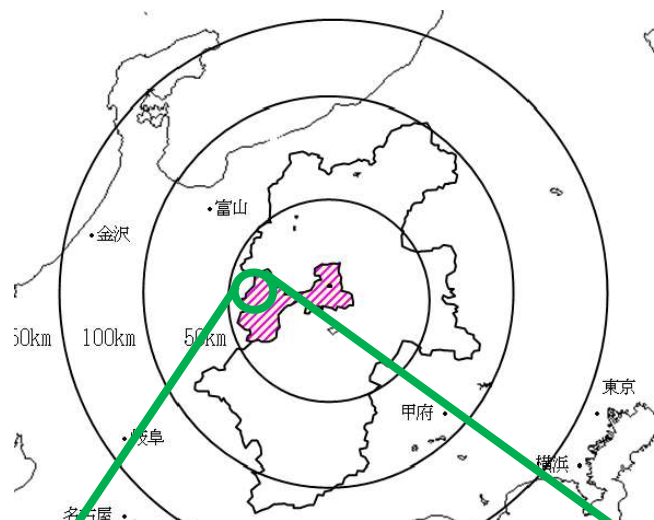
	区分	日時	場所	審議・検討事項
総会	設立	1月8日	都道府県会館	・ 設立総会
	第1回	1月8日	都道府県会館	・ 基本計画案審議・承認 ・ 予算案審議・承認
運営委	第1回	1月29日	松本市安曇支所	・ 大会準備スケジュール確認 ・ 実施計画(案)の策定(項目整理) ・ シンボルマーク等の制作(委託) ・ 広報活動計画
運営委	第2回	2月29日	松本市安曇支所	・ 実施計画(案)の策定(委託) ・ シンボルマーク等の制作(中間報告) ・ 企業協賛計画
運営委	第3回	4月15日	松本市安曇支所	・ 実施計画(案)の作成(内容検討) ・ シンボルマーク等の制作(候補選定) ・ 大会事業費素案(内容確認)
総会	第2回	4月28日	都道府県会館	・ 実施計画骨子案審議・承認 ・ 補正予算案審議・承認
運営委	第4回	7月1日	松本市安曇支所	・ 実施計画(案)の作成(内容検討) ・ 式典行事の個別計画の内容検討 ・ 実施体制案の内容検討
総会	第3回	7月14日 7月15日	松本市上高地 ホテルブエナビスタ	・ 現地調査 ・ 実施計画案審議・承認 ・ 実施体制案審議・承認

【参考2】

開催意義と開催地の特徴

長野県は、県土の約8割を森林が占める全国有数の森林県であると同時に、「日本の屋根」と称される南北・中央アルプスを有し、全国に23座ある3,000m峰のうち15座^{*}1を有する日本一の山岳県でもあります。このうち、松本市には、槍ヶ岳や穂高連峰、乗鞍岳など9座の3,000m峰があり、あわせて稜線に開けた台上を持つ美ヶ原に代表される深田久弥の日本百名山が6座あるなど、まさに日本を代表する山岳都市「岳都」です。

とりわけ上高地は、我が国の近代登山の発祥の地と言われ、英国の登山家であるウォルター・ウエズトン(英国(宣教師・登山家)1861～1940)によって全国屈指の山岳景勝地として世界への扉が開かれ、また、中部山岳国立公園、国の特別名勝、特別天然記念物にも指定されており、年間約130万人の観光客が国内外から訪れています。このように、我が国の「山」の中心ともいえる場所で、世界で初めて「山」を対象とした祝日の制定を祝う行事を開催することにより山の魅力や価値と合わせて、山とともに生きていくことの大切さを



山岳県信州・岳都松本から世界に向けて発信する機会としてまいります。

【上高地データアラカルト】

- 標高 河童橋付近：1,500m
- 山 奥穂高岳：3,190m、前穂高岳：3,090m、槍ヶ岳：3,180m、涸沢岳：3,110m、焼岳：2,455m、西穂高岳：2,909m、明神岳：2,931m 霞沢岳：2,931m
- 平均気温 -8℃(冬季)～20℃(夏季)程度
- 野生生物 ケショウヤナギ、ハルニレ、シラビソ、ニリンソウ、ニホンライチョウ、オコジヨ、ニホンカモシカなど

記念式典開催地の概要

山と水と緑とが、絶妙のバランスで作りあげた、類まれな景観を誇る

上高地

上高地は標高 3,000m の槍・穂高連峰、霞沢岳、焼岳など峻険な山々に囲まれ、中央を流れる標高約 1,500m の梓川に沿って緩やかに開けた盆地状の溪谷全体を、「上高地」と呼んでいます。



【地形の成り立ち】

この槍・穂高連峰は、140 万～80 万年前の北アルプス隆起運動により、標高 1,000m 程度だった槍穂高カルデラが 3,000m まで持ち上げられ、さらに 6 万年前と 2 万年前の氷河が岩を削り、現在の鋭角な山容を形成したものです。

さらに、上高地の盆地状の平坦地は、かつて岐阜県側を流れていた梓川が 1 万 2 千年前の焼岳の火山活動によって堰きとめられてできた湖が急峻な山稜の浸食作用から発生した大量の土砂により埋まってできたものです。現在も梓川の本川・支川で土砂の浸食・移動・堆積が続いています。

【近代アルピニズムの発展】

上高地は、江戸時代の修行僧・播隆による槍ヶ岳開山により明治（1867 年）以降、ガウランドやウェストンによる先駆的な登山をはじめとした近代アルピニズムが発展する中で、わが国の登山史の主要な舞台となってきました。

登山の大衆化が進み、レジャーとして定着した現代においても槍・穂高連峰を核とした北アルプスは、登山者憧れの山域であり、その登山基地である上高地は、アルピニストの聖地と言えます。

■上高地は、標高や盆地状などの特殊な環境を有しており、ケシヨウヤナギの河畔林やハルニレなどの湿性林、シラビソなどが優占する美しい亜高山帯針葉樹林、ニリンソウ群落や各種高山植物などの多様な植物社会を形成しています。また、クモマツキチョウ、オオイチモンジなどの高山蝶や鳥類、ニホンライチョウ、オコジヨ、ニホンカモシカなど貴重な動植物が息する豊かな生態系を作りあげています。

■上高地の最大の魅力は、穂高連峰に代表される荒々しく聳え立つ岩稜、清冽な梓川などの清流、大正池・田代池、明神池などの池沼、山麓一帯に広がる森林などが織りなす類まれな山岳景観です。まさに、豪壮と繊細、厳しさと優しさが見事に調和した上高地は、どの季節でも人々を魅了し、圧倒し、心の奥深くを揺り動かします。

■かつて、木材生産や放牧の場であった上高地は、我が国屈指の山岳景勝地として 1934 年に中部山岳国立公園に指定され、昨年 80 周年を迎えました。また、特別名勝・特別天然記念物に指定(この両方に指定されているのは、上高地のほか 1 か所のみ)されており、その保護と活用が図られています。

■現在、上高地は、「上高地を美しくする会」による美化清掃活動を始め、マイカー規制、登山道の維持管理など、関係者が一丸となった不断の先進的な取り組みにより、全国の国立公園のモデルとなり、また、信州を代表する山岳観光地となっています。

【参考3】

山の日制定の背景

日本人は古くから山々に畏敬の念を抱き、森林の恵みに感謝しその恵みを享受して生きてきました。山の恩恵は清流を生み、わが国を囲む海へと流れ、日常生活と関わりながら人々の心をも育んできました。わが国の文化は、「山と海の文化」の融合によって、その根幹が形成されたといわれています。「山の日」は美しく豊かな自然を次世代に引き継ぐことを銘記する日として、祝日「海の日」と相まって国民が山との深い関わりを考える日とするために制定されました。

[年表]

年月	内 容
S36. 7	「夏の立山大集会・登山教室」山の日制定を決議
S42. 7	今上天皇陛下皇后陛下御家族の皆様が御静養を兼ねて上高地を御散策
H13. 10. 7～9	「2001 世界岳都会議」を松本市で開催
H14. 10. 18～20	国際山岳年 環境省他が、「山と自然のシンポジウム」を松本市で開催
H15. 12	長野県議会から国へ「海の日・山の日」制定の意見書を提出
H19. 2	長野県議会山岳環境保全協議会対策議員連盟による要請
H22. 4	山岳5団体による「山の日」制定協議会が発足
H23. 11	長野県から林野庁に対して「山の日」制定を提案
H23. 11. 20	岳都・松本「山岳フォーラム 2011」開催（山の楽しみや恩恵を周知するとともに、国民の祝日となる「山の日」制定の機運を高めることを目的）
H23. 10. 25	関東地方知事会で「山の日」制定について栃木県から提案、国に対し要請
H24. 1	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡会議による要請
H24. 5	関東甲信越1都9県議会議長会による要請（長野県議会提案）
H24. 5～7	長野県知事から国に対して国民の祝日としての「山の日」制定を要請
H24. 8. 6	中部圏知事会議で「山の日」制定について長野県が提案、国に対し要請
H24. 10. 3	「山の日」ネットワーク東京会議に長野県、松本市も参加
H24. 10. 23	関東地方知事会で「山の日」制定を長野県から提案
H24. 11. 25	岳都・松本「山岳フォーラム 2012」開催
H24. 11. 7	中部圏知事会議で「山の日」制定について長野県が提案、国に対し要請
H25. 1	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡会議による要請
H25. 4	国会議員による超党派「山の日」制定議員連盟（以下「議員連盟」）発足
H25. 5. 22	関東地方知事会で「山の日」制定について長野県から提案、国に対し要請
H25. 8. 9	中部圏知事会議で「山の日」制定について長野県が提案、国に対し要請
H25. 9. 9～10	議員連盟による上高地視察研修（10. 9～10：大分県視察研修）
H25. 10. 30	議員連盟総会「8月12日」を候補日とする案発表
H25. 11. 7	議員連盟総会「8月12日」に対する群馬県上野村長らの日航機墜落事故の日であることによる異論に対し、再検討
H25. 11. 11	全国「山の日」制定協議会設立 長野県、松本市も参画（平成26年5月28日「全国『山の日』協議会と改称」）
H25. 11. 16～20	岳都・松本「山岳フォーラム 2013」開催
H25. 11. 22	議員連盟総会「8月11日」を候補日とすることで了承
H25. 12. 19	全国知事会で国民の祝日としての「山の日」制定に協力願いたい旨発言があり場内了承
H26. 1. 24	議員連盟総会「国民の祝日に関する法律」改正法案を了承
H26. 5. 23	祝日法改正案が可決成立
H26. 7. 14	「信州 山の日」は7月の第4日曜日とし、「信州山の月間」は7月15日から8月14日とする旨の長野県報公告
H26. 8. 10～12	「山の日」制定記念行事が上高地ほかで開催
H26. 11. 29～30	岳都・松本「山岳フォーラム 2013」開催
H27. 3. 24	議員連盟が、第1回「山の日」を記念する全国大会（以下「全国大会」という。）開催地の上高地決定、開催支援を求める要望書を内閣官房長官へ提出
H27. 3. 28～29	全国「山の日」フォーラムが東京都内で開催され、松本市出席
H27. 5. 15	全国大会開催地の上高地決定に向け、長野県、松本市及び上高地町会が連名で協議会及び議員連盟へ要望書を提出
H27. 5. 22	協議会通常総会で、上高地を全国大会の開催地とすることを承認
H27. 10. 1	「山の日記念大会推進室」を松本市に設置

【参考4】

長野県の「山」に関する統計

第1回「山の日」記念全国大会実行委員会事務局

1 長野県の観光

- 本県の観光地利用者数は依然として厳しい状況。
- 山岳・高原湖沼分野は、徐々に回復しつつある傾向。

(単位：千人)

年次	H22	H23	H24	H25	H26
山岳	4,215	3,835	4,050	4,199	3,847
高原・湖沼	41,540	40,937	41,461	42,310	41,292
その他(温泉、名所・旧跡)	41,043	39,577	39,214	39,044	39,044
計	86,798	84,349	84,725	85,553	84,183

(出典)長野県観光部 「長野県観光地利用者統計」

2 長野県の小中高等学校における登山学習

- 本県特有の取組である登山学習は、全体として徐々に回復傾向。
- 小学校での取組が増加傾向。

(単位：校)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	
小学校	実施校数	60	81	87	96	109
	全校数	382	374	370	370	367
	割合	16%	22%	24%	26%	30%
中学校	実施校数	170	160	156	156	147
	全校数	187	186	187	188	187
	割合	91%	86%	83%	83%	79%
高等学校	実施校数	3	4	4	3	2
	全校数	106	106	104	104	103
	割合	3%	4%	4%	3%	2%

(出典)長野県教育委員会事務局 業務資料

3 長野県の野生鳥獣による農林業被害

- 全国的にも深刻な課題となっている野生鳥獣による農林業被害は本県でも甚大。
- 集中的な捕獲対策やジビエ振興等により、被害は徐々に低減。

(単位：千円)

年次	H22	H23	H24	H25	H26
農業被害	931,166	852,900	794,203	733,950	706,846
林業被害	559,960	564,780	470,389	414,208	362,562
計	1,491,126	1,417,680	1,264,592	1,148,158	1,069,408

(出典)長野県林務部 業務資料

4 考 察

- 登山学習の回復やインバウンド等による観光地利用者数の増加等を背景に、「山」への関心は徐々に取り戻しつつある状況。
- 山の日制定は、登山はもとより、林業や鳥獣被害対策、森林の利活用などを含め、総合的に「山」を見つめ直す良い機会。
- 次代を担う子供たちに、山の魅力や価値、危険性をわかりやすく伝えながら、山と触れ合う機会の増加させることが課題。